



大上地区社協の平成28年度総会が開催される 本年度の活動も重点施策の4つの矢を継続

- 一の矢：近所づくりと高齢者見守りのための **ふれあいの集い活動**
- 二の矢：こどもの安全・安心のための **登下校見守り活動**
- 三の矢：孤立しない・孤立させないための **火曜喫茶店活動**
- 四の矢：元気な高齢者づくりのための **健康増進活動**

大上地区社会福祉協議会（略して大上地区社協）の平成28年度総会は、4月24日（日）午前10時から大上自治会館において開催された。当日は会員220名のうち72名が出席（別に委任状が107名）し、笠間市長を始め多数の来賓を迎えて青理事の司会進行で進められた。

総会は木村副会長の開会のことばから始まり、市ノ澤会長から「大上地区社協は設立12年目を迎えました。私どもは“お互いさまのご近所づくり、できる時・できる事を楽しみながら”の合言葉のもと“お互いに挨拶ができお互いに知り合いになり、そして困った時にはお互いに助け合える”そんな地域づくり、心が通う地域づくりをこれからも皆さんと一緒に進めていきたい。」という主旨の挨拶に続いて来賓の笠間市長、市社協の椎名副会長、地元選出で県議会の綱嶋議員、市議会の増田議員、内山議員、そして大上自治会の増田会長から挨拶を頂いて議事に入った。

議事は中澤理事が議長に就いて第1号議案の平成27年度の事業報告がパワーポイントを使った映像を中心にした説明で始まり、会計報告と会計監査報告、28年度の事業計画案と予算案が審議された中で、27年度事業報告と会計報告で緊急動議も出るなど活発な質疑応答があったものの、3案共に賛成多数で可決承認され、最後に高橋副会長の閉会のことばをもって2時間30分にわたる総会は終わった。続いて出席者による懇親会が催され、なごやかな雰囲気でお互いに親睦を深めていました。



なごやかな雰囲気での懇親会



挨拶する市ノ澤会長



来賓の笠間市長と椎名副会長



72名の会員が出席した総会

大上地区社協は、ボランティア活動団体として本年度も見出しにある通り、昨年度に引き続いて重点施策としての4つの矢を更に充実させた活動を展開していく事が決まりました。会員の皆さんの積極的な参加を期待しています。

なお現在の大上地区の人口は8,360人で、市に登録されている避難行動要支援者は246人、75歳以上の高齢者は922人で高齢化率11%です。

来賓の皆様

- | | |
|----------|-------|
| ・綾瀬市 | 笠間市長 |
| ・綾瀬市社協 | 椎名副会長 |
| ・神奈川県議会 | 綱嶋議員 |
| ・綾瀬市議会 | 増田議員 |
| ・ // | 内山議員 |
| ・大上自治会 | 増田会長 |
| ・綾北小学校 | 深谷校長 |
| ・北の台小学校 | 田中校長 |
| ・北の台中学校 | 関戸校長 |
| ・第二つくしの会 | 干川会長 |